

例題 9 (気柱の振動)

断面積 S の円筒形の筒の中の空気の振動を考える。 x 軸を図 1 のようにとり、空気の x 軸方向の変位を $\xi(t, x)$ とする。他の方向への変位はないものとする。また、空気の変位に伴う圧力の変化を、大気圧を p_0 として、 $p(t, x) = p_0 + \delta p(t, x)$ と表す。

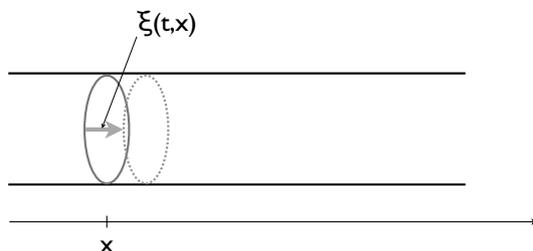


図 1: 円筒形の筒の中の空気の振動

- 筒は十分長いものとして、境界の影響はないものとする。図 2 のように、振動していないときに区間 $[x, x + \Delta x]$ にある空気の部分を X として、以下の間に答えよ。

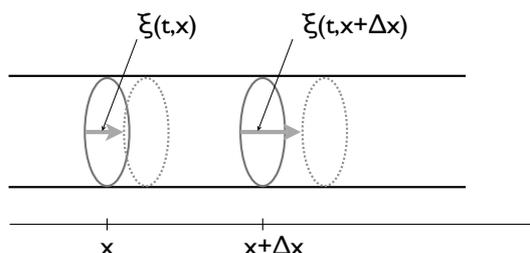


図 2: 空気の部分 X

- 空気の部分 X は、振動していないときに体積 $V = S\Delta x$ を占める。空気の部分 X が占める体積の変化 δV を、 $S, \xi(t, x), \xi(t, x + \Delta x)$ を使って表せ。
 - 空気の体積の変化と圧力の変化の間には $\delta p = -K \frac{\delta V}{V}$ の関係が成り立つ。ここで K は体積弾性率である ($\kappa = 1/K$ は圧縮率と呼ばれる)。このとき、 $\delta p(t, x)$ と $\xi(t, x)$ の関係を求めよ。
 - 空気の部分 X に働く力を $S, \delta p(t, x), \delta p(t, x + \Delta x)$ を使って表し、空気の部分 X の運動方程式を求めよ。ただし、空気の密度を ρ とする。
 - $\xi(t, x)$ の満たす方程式を求めよ。
- 筒の長さは L として、図 3 のように、左端 ($x = 0$) は閉じていて、右端 ($x = L$) は開かれているものとする。

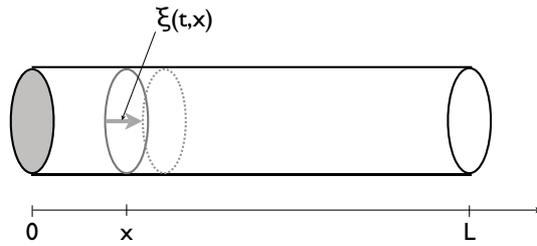


図 3: 気柱の振動

- (a) 筒の両端 $x = 0, x = L$ で、空気の変位 $\xi(t, x)$ はどのような境界条件を満たすべきか、述べよ。
- (b) 筒の中の空気の微小振動の基準振動を求めよ。

(解答例)

1. (a)

$$\delta V = S(\xi(t, x + \Delta x) - \xi(t, x))$$

- (b)

$$\delta p(t, x) = -K \frac{S(\xi(t, x + \Delta x) - \xi(t, x))}{S\Delta x}$$

$$\therefore \delta p(t, x) = -K \frac{\partial \xi(t, x)}{\partial x} \quad (\Delta x \rightarrow 0)$$

- (c)

$$\rho S \Delta x \frac{\partial^2 \xi(t, x)}{\partial t^2} = -S(\delta p(t, x + \Delta x) - \delta p(t, x))$$

$$\therefore \rho \frac{\partial^2 \xi(t, x)}{\partial t^2} = -\frac{\partial \delta p(t, x)}{\partial x} \quad (\Delta x \rightarrow 0)$$

- (d) (b), (c) の結果より,

$$\frac{\partial^2 \xi(t, x)}{\partial t^2} = \frac{K}{\rho} \frac{\partial^2 \xi(t, x)}{\partial x^2}$$

2. (a) $x = 0$ では空気の変位はないので、 $\xi(t, 0) = 0$ が成り立つべきである。 $x = L$ では、空気はあらゆる方向に移動することができ、このとき、圧力の変化は起こらない。したがって $p(t, L) = 0$ が成り立つべき。これより、 $\frac{\partial \xi}{\partial x}(t, L) = 0$ が成り立つべきである。

(注) 開口端補正

- (b) 基準振動解を $\xi(t, x) = (a \cos kx + b \sin kx) \cos(\omega t + \alpha)$ と仮定する。この解が波動方程式を満たすためには $\omega^2 = \frac{K}{\rho} k^2$ が必要である。境界条件 $\xi(t, 0) = 0$, $\xi'(t, L) = 0$ より $a = 0$, $kb \cos kL = 0$ 。したがって $k = (m + 1/2)\pi/L$ ($m = 0, 1, \dots, \infty$) となる。これより基準振動解は

$$\omega_{[m]} = \sqrt{\frac{K}{\rho}} \left(\frac{(m + 1/2)\pi}{L} \right) \quad (m = 0, 1, \dots, \infty)$$

$$\xi(t, x) = A_{[m]} \sin \left[\left(\frac{(m + 1/2)\pi}{L} \right) x \right] \cos(\omega_{[m]} t + \alpha_{[m]})$$